

## お知らせ

記者発表日

令和5年4月24日

■同時発表先：岡山県政記者クラブ、倉敷記者クラブ、業界紙（山陽建設通信社、建通新聞社、日刊建設新聞社、建設日報、中建日報社）

## <小田川合流点付替え事業完了まで1年>

# 小田川合流点付替え事業の工事現場において

## 3Dプリンタ現場見学会を開催！

～岡山県内の将来の技術者が、最先端技術を体感します～

「真備緊急治水対策プロジェクト」に基づき高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所が実施している「小田川合流点付替え事業」の工事現場において、工事業者の蜂谷工業（株）の協力により、建設用3Dプリンタ（別紙①参照）の現場見学会を開催します。

見学会では、岡山県内の大学生・高校生・小学生を対象に建設用3Dプリンタで高瀬舟と小田川ベンチおよび集水柵を製作します。

この見学会を通じて、将来を担う学生たちに最先端技術を体感してもらい、建設業界に魅力を感じてもらうことを期待します。

○内容：3Dプリンタの現場見学、工事現場の見学、事業の紹介

○日時、参加予定者等

令和5年4月27日（木）10:30～11:10	：	柳井原小学校	46名	高瀬舟 製作
令和5年4月27日（木）14:30～16:00	：	岡山大学	71名	小田川ベンチ 製作
令和5年4月28日（金）10:30～12:00	：	岡山工業高校	34名	集水柵 製作

○場所：インフォメーションセンター（別紙②参照）

○工事業者：蜂谷工業（株）

### 【報道機関の皆様へ】

- ・取材の事前登録は必要ありません。
- ・取材時はマスクの着用をお願いします。
- ・駐車場は別紙②をご参照下さい。

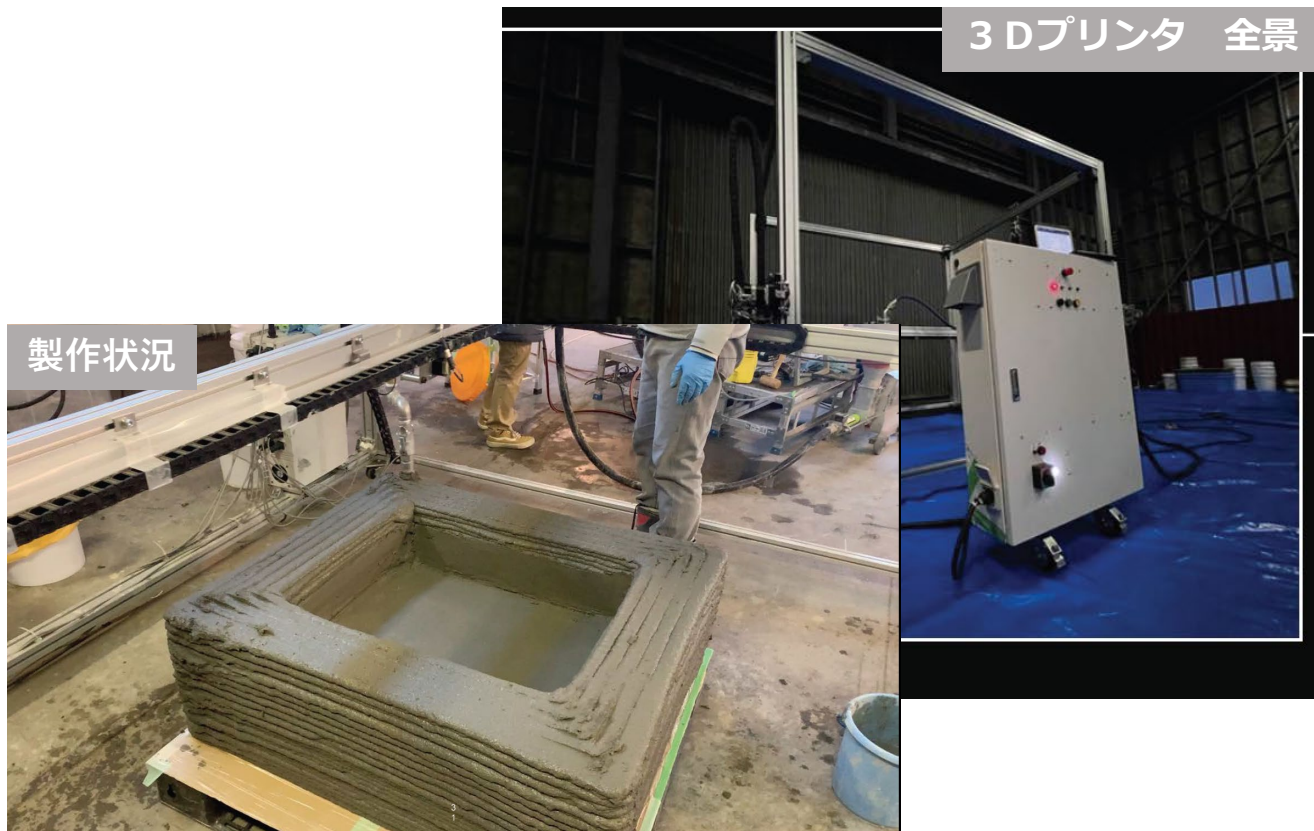
※小雨決行。悪天候等により中止する場合は当日9時までに当事務所のホームページでお知らせいたします。

### 【問い合わせ先】

国土交通省中国地方整備局  
高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所  
建設監督官 伊森 誠治（いもり せいじ）

☎ 代表 086(697)1022

建設用3Dプリンタは、構造物の3Dデータを読み込んで自動的に造形する技術で、工場・現地を問わず、活用することができます。



建設用3Dプリンタは、技能者の高齢化等により熟練工が不足しても、品質の良い構造物を容易に作り、生産性の向上を図れます。

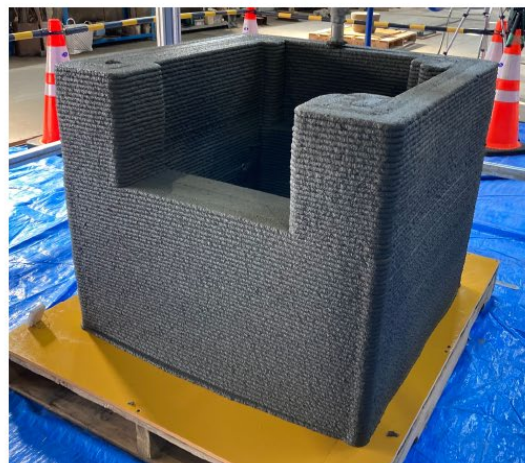
これまで



※入交建設提供

人材不足と技術継承の難しさ…

これからの選択肢の一つ



安全で簡易な施工による  
持続可能な施工体制へ

# ◆インフォメーションセンター



※報道関係者用の駐車場については、当日に係の者がご案内致します。